

## 政策評価調書(27年度実績)

政策名	大分県ブランド力の向上	政策コード	Ⅱ-6	関係部局名	企画振興部、生活環境部、農林水産部
-----	-------------	-------	-----	-------	-------------------

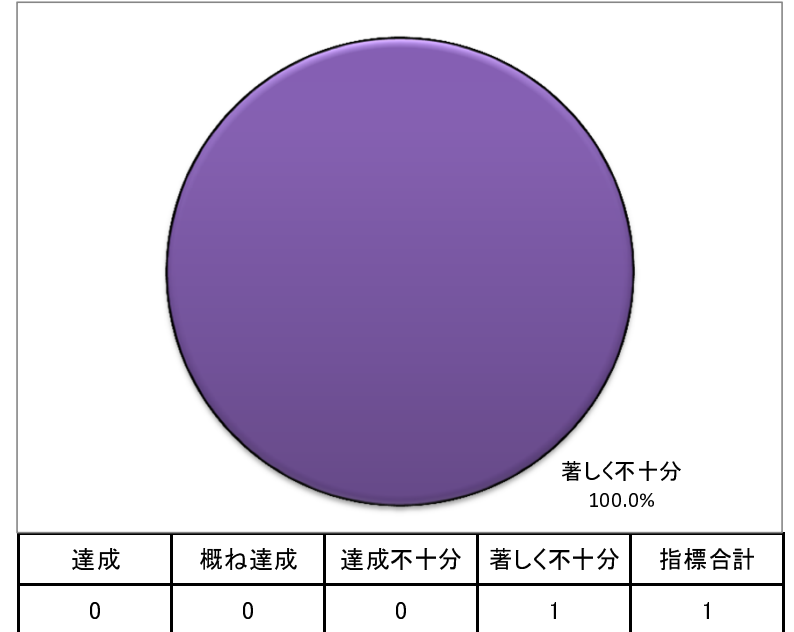
### 【Ⅰ. 政策の概要】

「おんせん県おおいた」の統一イメージの浸透や、世界農業遺産など世界ブランドの活用、政策と広報の連携強化やターゲットの明確化などによる広報の最適化、世界的スポーツイベントや海外ネットワークを活用した海外広報の強化によりブランド力を向上させ、地域活力の向上につなげる。

### 【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	戦略的広報の推進	著しく不十分	C

### 【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



### 【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

「自治体広報戦国時代」とも称されるほど地域間競争が激化しており、「おんせん県おおいた」としての統一イメージの浸透や世界農業遺産等のブランドを活用することにより、認知度も含め大分県ブランド力を向上させる必要がある。

消費者に「伝わる」広報にするため、マーケティングによる広報手法・媒体の選択など戦略的に取り組むとともに、SNSなど最新技術の活用等広報の最適化を進めることが重要である。

国が訪日外国人旅行者4,000万人、農林水産物・食品の輸出額1兆円等を2020年までに達成する目標を掲げ、外需を取り込む機運が高まる中、本県もインバウンド対策や県産品の輸出促進に向けて、海外広報の強化が求められている。

### 【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
地域ブランド調査(魅力度ランキング)	63.0%
<著しく不十分となった理由>  地域ブランド調査が実施された6月末～7月中旬まで、前年調査の本県のランキング(22位)の勢いを保つためのインパクトが26年度に作成したおんせん県CM第2弾では持続できなかったため。	